

海田小学校教育目標

夢への挑戦「自ら学び 自ら伸びる」

めざす児童像

聞いて 考えて 行動できる子ども
 自他を大切にできる子ども
 目標をもち ねばり強く取り組む子ども
 体力づくりに励む子ども

本年度重点目標

確かな学力の定着

- ・既習事項を活用して学習する。
- ・基礎基本の定着と活用力の向上を図る。
- ・無解答率0をめざしてあきらめない学習。

豊かな心の育成

- ・自尊感情の育成・自己肯定感を高める。
- ・あいさつ日本一をめざす。
- ・共感的人間関係の育成と聴く力の育成を図る。

体力・耐力の育成

- ・新体力テストの効果的な活用を行う。
- ・外遊びの奨励
- ・体育の授業改善を行う。
- ・欠席0に向けた取組

評価項目 4

体力づくりの充実に取り組む

評価指標

新体力テストの総合判定結果C以上の児童85%

新体力テストの結果, 課題のあった種目で県平均を上回る児童70%

自己評価点

3

具体的方策	成果（○）と課題（▼）	改善策
○元気っこタイムの設定。	○大休日に外出遊歩かけを運動委員会が児童が行い、外遊びの奨励ができた。	改善策
○家庭での運動・遊びの奨励	○委員会の児童が行い、外遊びの奨励ができた。	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期に全校遊びや全体でする運動を企画して、元気っこタイムを活用していく。 ・雨などを防ぎ、片付けなどもしやすいように体育館前と体育倉庫前を使用する。 ・泳ぎの練習はプールを使用する。短い期間でやるというのではなく、年間取り組んだことの結果と考えて、取組を進めていく。 ・体育朝会で体を動かしたり、遊びの紹介など、2学期以降の計画を立てる。活用などの校内研修を実施していく。また、授業研修も実施する。
○体力テスト前に授業での取組。	○体力テストの教職員研修を実施することができたので、体育の授業でそれぞれ	
○遊具の整備	○一輪車、竹馬の整備が整った。ほとんどの学年級にそろえることができた。昨年度から長縄も配布している。	
○体育朝会で運動・遊びの紹介。	▼安全に使用するため、一輪車、竹馬の使用場所を検討中である。	
○校内研修による体育の授業改善。	○本泳の始まる前に、ストリームライン（泳ぐときの基本姿勢）の指導ができた。	
	○体力つくりについての授業研修はできた。	
	○体力テストの前に、いくつかの種目について、コツを指導することができた。	
	▼児童がやりたいと思えるようなことや体力つくりにつながることを実施できていない。	
	健安①-1	
○新体力テストの結果、県平均を下回った種目の重点的取組を行い、再測定を実施。	○体力テストの結果を分析し、課題のある力として、「握力」、「走力」であることがわかった。	<ul style="list-style-type: none"> ・分析結果から、2学期以降、計画的に取組を進めていく。 ・課題のある力以外にも、全体的な体力の向上も視野に入れて取組を進めていく。
○男女各種目上位3名の表彰。	○体力テストについては、学年種目別1位の児童を表彰することができた。	<ul style="list-style-type: none"> ・体力オリンピックについては、個人の、のびで上位三名を各学年表彰していく。

評価資料

2 学年男女別体力テスト総合結果C以上の割合

	学 年					
	1	2	3	4	5	6
男子	83.3%	83.3%	89.5%	72.2%	85.4%	100%
女子	97.4%	100%	96.4%	85.0%	89.3%	97.0%
全校児童で総合結果C以上は 89.8%						

3 平成27～29年度（過去3年間） 新体力テスト総合結果C以上の割合

平成27年度				平成28年度				平成29年度			
	人	%	%		人	%	%		人	%	%
A	85	21.7	86.4	A	112	30.9	91.7	A	114	32.4	89.8
B	138	35.3		B	140	38.6		B	121	34.4	
C	115	29.4		C	81	22.3		C	81	23.0	
D	37	9.5	13.6	D	24	6.6	8.3	D	27	7.7	10.3
E	16	4.1		E	6	1.7		E	9	2.6	
合計	391			合計	363			合計	352		

4 平成28年度広島県平均及び平成27年度全国平均との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	9.22	16.50	28.89	25.33	24.06	11.80	116.22	10.28	33.78
第2学年	10.42	16.42	26.92	36.83	37.21	10.76	133.96	16.88	41.92
第3学年	12.71	17.87	32.63	38.34	34.29	9.86	136.63	17.37	46.97
第4学年	12.67	22.25	31.58	41.39	53.61	9.68	140.31	21.83	51.50
第5学年	15.61	21.61	37.17	45.46	58.80	9.40	154.10	26.68	57.29
第6学年	19.50	27.88	36.58	47.62	69.58	8.52	177.19	32.38	66.12

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	8.84	16.03	30.71	25.03	25.24	11.59	118.21	6.47	36.00
第2学年	10.68	16.09	33.41	36.82	37.45	11.04	131.77	9.86	45.59
第3学年	12.89	17.14	34.00	37.29	27.21	10.20	132.00	12.57	48.32
第4学年	14.45	21.30	36.05	41.55	50.00	9.69	145.60	15.90	57.65
第5学年	16.21	23.93	43.14	45.64	56.00	9.60	152.07	17.64	62.00
第6学年	19.70	26.55	40.91	49.24	55.21	8.82	164.94	20.73	67.79

県平均値かつ全国平均値未滿

昨年度、県平均かつ全国平均以上の項目が82.3%（96項目中79項目）であったが、今年度は、79.2%（96項目中76項目）となり、ほぼ変わらずの結果だった。昨年度に引き続き、体力テストに向けて児童が全力を尽くせるように測定環境の整備や意欲が上がる声かけを学ぶ職員研修を行った成果と考えられる。今後は、握力と走力を重点課題として、取組を進めていく計画を立てている。